

大腸をファイバー検査を受けられる患者様へ

【検査前日】

夜9時頃に下剤(ラキソベロン10ml×2本)を飲んでいただき、その後は**絶食**となります。

なお、水分は摂って頂いて結構です。

【検査当日】

ご案内しております「受付時間」に**朝から絶食**でご来院ください。ご来院後、腸の中をきれいにする前処置(水薬を2リットルお飲み頂きます)を受けていただきます。なお、検査開始は午後からとなりますので予め御了承ください。

検査時にポリペクトミー(ポリープ切除)施行の場合は、ご入院(原則1泊2日)いただいております。予め御了承下さい。なお、現在服用中のお薬がある場合、ご入院に備え1泊2日分のお薬を必ずご持参下さい。

【下剤について】

検査前日にお飲みいただく下剤について、当院で処方させていただく場合は検査日の2日前までにご来院ください。受付は月～金(祝日は除く)の9:00～11:30です。必ず健康保険証をご持参ください。

【現在服用中のお薬について】

現在、下記のようなお薬を服用されている場合は休薬していただく場合がございますので、ご紹介先の先生にご相談下さい。

○血液の流れを良くする薬
○心臓や不整脈の薬

○血小板の機能を抑える薬
○高血圧の薬

【ペースメーカー、ICD(植え込み型除細動器)、CRT(両心室ペーシングを植え込んでいる場合)】

※ 検査前にペースメーカー等の設定変更が必要となる場合があります。

大腸ファイバーを受け、ポリープがあった際に、電気メスを使用して切除しますが

このに電気によりペースメーカー等の動作に影響が発生する場合があります

ペースメーカーなどを植え込んでいらっしゃる場合は、検査日、植込んでいるペースメーカーなどのメーカー名を下記地域医療連携室までご連絡ください。

独立行政法人
地域医療機能推進機構 滋賀病院
地域医療連携室
TEL 077-537-3101
内線 1120

大腸内視鏡検査時の食事について

(前日)

夕食は夜9時頃までに済ませてください。下剤を飲んだ後は絶食になりますが、水、お茶、透明なジュース（実のない）、眠前のお薬は飲んでも大丈夫です。

水分は普段より多めに飲んでください。

～避けた方がいい食べ物～

★海藻類（若布、昆布、ひじき）

★白菜、キャベツ、レタスの芯に近いところ、トマトやなすびの皮、トウモロコシなどのほかの野菜も多く取らないようにして下さい。

★キノコ類（椎茸、えのきだけ、しめじ等）

★スイカ、メロン、キウイ（種が残ることがあります）

★こんにゃく、ごま

白米、パン類、麺類、豆腐、肉類、魚類はいつも通り摂取していただいても大丈夫です。

(当日)

朝から絶食です。

水、お茶、透明なジュース（実のない）、飲んでも大丈夫です。

常用薬のある方へ

血圧、心臓、喘息などのお薬は自分の判断で止めないようにして下さい。医師から止められた薬以外は必ず服用して下さい。朝7時頃までに服用して下さい。

医療機関の先生方へ

上下部内視鏡検査を受けられる患者様が抗血栓薬を服用されている場合、当院では「内視鏡検査・処置時の抗血栓薬のガイドライン」に基づき下記運用としております。該当する場合、休薬等についてのご対応を宜しくお願い致します。

1. 抗血栓薬 1 剤服薬中の場合

- ① 通常の上下部内視鏡検査において、抗血栓薬 1 剤服薬中の場合原則休薬の必要はありません。休薬せず生検や大腸のあればポリペクトミー・EMR を行ないます。ただし、ポリペクトミー EMR に関しては、ポリープの大きさ（1 cm 以上）や形態により、出血のリスクが高いと判断した場合には、休薬やヘパリン置換の上、後日治療を行なうこともあります。
- ② ワルファリン服用中の方は、可能であれば検査前 1 ヶ月以内の PT-INR を測定し結果を診療情報提供書に付記していただきますようお願い致します。PT-INR の結果が記載されていない場合は、検査前に当院で測定しますが、少し待ち時間が増えることがあります。また、PT-INR が 3.0 以上の場合、生検やポリペクトミー・EMR が実施できない場合があります。予めその旨を患者様にご説明いただきますようお願い致します。

2. 抗血栓薬 2 剤以上服用中の場合

- ① 2 剤以上の抗血栓薬服用中の場合は、観察のみに内視鏡検査となり生検やポリペクトミー・EMR は行なえません。しかし、予め休薬して抗血栓薬 1 剤の服用としていただければ、上記「1.抗血栓薬 1 剤服用中の場合」として実施が可能となります。但し、2 剤以上の抗血栓薬を服用中の方は「血栓塞栓高リスク（冠動脈ステント留置後 2 ヶ月、心原性脳梗塞症の既往など）」に該当する可能性がありますので、休薬が可能かについては専門医にコンサルトをお願い致します。
- ② 休薬をしていただく場合、休薬せず 1 剤残す薬剤の優先順位は①ワルファリン・ダピガトラン・リバーロキサバン（抗凝固薬）、②アスピリン、③シロスタゾールが一般的ですが、専門医の指示に従ってください。
- ③ 各薬剤の休薬日数は下記をご参照願います。

*抗血栓薬服用中の方の内視鏡は、ルーチン検査でも可能な限りルート確保して行ないます。
また、検査終了後に止血剤の点滴を受けていただくこともあります。

《休薬期間》

一般名	商品名	休薬日数
アスピリン	バイアスピリン	3 日間
チェノピリジン誘導体 チクロピリジン・クロピグト レル	パナルジン・プラビックス	5 日間
シロスタゾール	プレタール	2 日間
ワルファリン		3 日間（ヘパリン置換）

※ 上記以外の抗血栓薬は 1 日間の休薬をお願い致します。

入院手続

入院当日は、指定された時間帯に1階入院受付窓口へお越し下さい

この際に当院の個人情報の利用目的などについて同意いただきたい事項がある場合には、お申し出がないものについては、同意していただけたものとして、取り扱いさせていただきます

*ご提出していただくもの

1. 入院申込書（連帯保証人欄は同一世帯の方はお避けください）
2. 寝具貸与書（入院中の寝具については、病院でご用意します）
3. 入院時申告書（過去3ヶ月以内の入退院履歴についてご記入ください）
4. 診察券（入院中はお預かりし、退院時にお返しいたします）
5. 健康保険証・各種の医療受給者証・福祉医療券・その他公費証明書手続が済みましたら病棟または外来にご案内いたします。

なお、病棟の状況によって多少お待ちいただくことがありますのでご了承ください

*お持ちいただくもの

日用品	洗面用具（石けん・歯ブラシ・洗面器・ひげそり・タオル・バスタオルくし・シャンプー等）・ティッシュ・ウエットティッシュ・上履き（すべりにくく音の出にくい物）・ビニール袋（ゴミ洗濯物入れ用）
食器類	ポット又はやかん（1ℓ以下の割れないもの）・お箸・スプーン・ふきん 割れにくいコップ
衣類	パジャマ・下着・ガウン等 * 病衣の貸し出しもおこなっております（1日52円） ご希望の方は病棟看護師までお申し出ください （夏季週3回、冬期週2回交換）
その他	服用中のお薬・印鑑・筆記用具・病状により必要なもの（紙おむつ等）

- * ご持参のお荷物は、最小限の日用品にとどめ、不必要なものはお持ちにならないでください
また、お名前を書けるものには書いておいてください

*お部屋のご案内

- ・ お部屋は基本的には4人部屋となっております。（特別室・個室をご希望の方は、入院予約時に看護師、または医事課入院受付でお申し出ください。ただし、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください）
- ・ テレビ、冷蔵庫は備え付けておりますが、有料カード方式になっております。
各病棟デイルームの券売機でご購入ください（時間外出口横の精算機で払い戻しできます）
電気製品の使用はナースステーションにお申し出ください
- ・ 病状等により、他の病棟・病室へ移っていただく場合がありますので、ご了承ください
- ・ ベッドネーム・表札は医療安全上、氏名を表示しておりますが同意できない場合は病棟ナースステーションまでお申し出ください。